会場

第2部

不土野神楽

神田 竜浩氏

国指定重要無形民俗文化財宮崎県椎葉村 〈午後2時40分〉 第1部

芸術文化調査官 〈午後2時

文化庁参事官(芸術文化担当)付

鑑賞無料 事前申込制、先着順 国立文楽劇

KAGURA

Miyazaki Kagura

National Bunraku Theatre
2020, February 15
*English-subtitled
©Part1 14:00
Keynote Speech by KANDA Tatsuhiro
©Part2 14:40
Kagura Performance
Fudono kagura from Shiiba, Miyazaki Prefecture

Free Admission

*Reservation Required (Online, Tel, Fax)

主催: 宮崎県、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会 共催: 椎葉村







みやざさの神楽神と人との舞い遊び

鑑賞無料 事前申込制、先着順

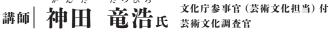
国立文楽劇場

大阪市中央区日本橋1-12-10 Tel. 06-6212-2531(代) https://www.ntj.jac.go.jp OsakaMetro・近鉄〈日本橋〉駅下車 7号出口より東へ徒歩1分



第1部 基調講演

かんだ たつひろ



〈午後2時〉



1972年、東京都生まれ。中央大学文学部国文学科卒業。1997年に独立行政法人日本芸術文化振興会に入り、長年、文楽をはじめ伝統芸能の公演制作に携わる。2019年より文化庁参事官(芸術文化担当)付芸術文化調査官。

第2部 神楽公演

〈午後2時40分〉

国指定重要無形民俗文化財 不土野神楽 宮崎県椎葉村

日本三大秘境の一つといわれている宮崎県椎葉村には、26の集落に神楽が伝承されており、総称して「椎葉神楽」と呼んでいます。集落毎に11月中旬から12月下旬に夜通し行われる神楽は、地元では「冬祭り」「年祭り」とも呼ばれ、椎葉の村人たちにとって一年を締めくくる大切な祭りとなっています。集落毎に舞いや衣装、太鼓の調子も多種多様であり、舞いの一つひとつが昔のままの態様を残していることから、椎葉神楽は、平成3年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

椎葉神楽には多くの修験の作法が見られます。刀を使っての火の神の祈祷、地割りの唱教や弓の祈祷作法など 多くあります。特に、不土野・尾向地区の神楽は、修験の色彩が今も強く残っており、神楽の諸々の準備にも見られます。

不土野神楽では、祭りの前に御幣を切るための俎板や串、紙、榊などを、呪文を唱えて指で九字を切って清める 作法を今も伝えています。このときの唱え言は室町時代までさかのぼる古い内容を伝えているとされ、伝承の正 確さを物語っています。







お申込み方法

TEL、FAX、WEBのいずれかの 方法でお申込みください。 (定員になり次第、受付終了) TEL 0985-22-1122 ※平日10:00-17:00 担当者が応対いたします。お名前・申込人数(5名まで)・郵便番号・住所・ 電話番号・車いす席のご利用の有無をお知らせください。

FAX 0985-22-1128

下記のFAX申込書に必要事項を記入の上、事務局へ送信ください。

WEB

https://www.umkag.com/miyazaki-kagura-bunraku.php



URLまたはQRコードより応募フォームにアクセスし、お名前・申込人数 (5名まで)・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス・車いす席のご利 用の有無を入力の上、お申込みください。

◎お申込みいただいた方には、入場整理券を送付しますので、当日、必ずご持参ください。◎お申込みいただいた個人情報は、本公演のご案内以外では使用いたしません。

| 令和2年2月15日[±] | みやざきの神楽 | 国立文楽劇場公演 | FAX申込書 | FA | X送信先:09 | 85-22-1128 |
|---|---------|----------|--------|----|---------|------------|
| フリガナ | | 電話番号 | () | | 申込人数 | 名 |
| お名前 | | FAX番号 | () | | | |
| 〒 住所 | | | | |] | |
| 車いす席の利用 いずれかを○で囲んでください (利用する) ・ (利用しない) | | | | | | |